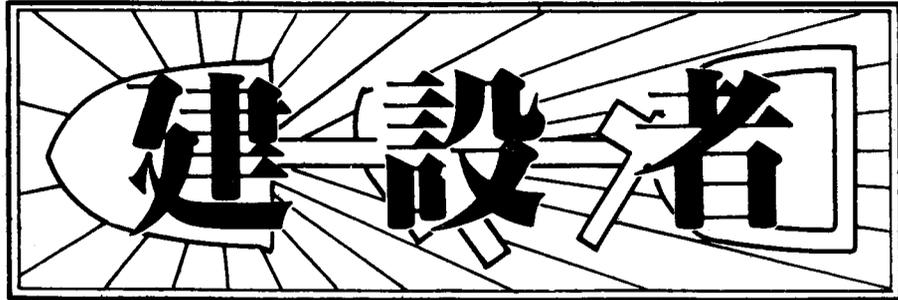


今月の葛飾組織現勢

2011年7月1日現在	4944人
加 入	20人
転 入	3人
脱 退	47人
転 出	1人
2011年8月1日現在	4919人



東京土建一般労働組合

葛 飾 支 部

〒124-0012 葛飾区立石8-34-4
 電 話 (5698) 1 2 6 1
 F A X (5698) 1 2 6 2
 発行人 細 貝 文 洋

予算要求夏の陣 (7・6中央総決起大会)
建設国保を守れ！仕事をよこせ！

日比谷野音に全国から5617人が結集

7月6日(水) 午前中は都 都予算要求集会には、274
 に対しての要請・昼からは国 3人。昼からの日比谷野音で
 に対しての要請行動を行いま の予算要求集会には、全国か
 した。午前中の都庁前での対 ら5617人の参加者が集ま

りました。(葛飾支部からの
 参加者は109人)

この直接交渉で、国・都に
 対して土建国保への予算確保
 の要請をしています。並行し
 て皆さんには、ハガキ要請行
 動で予算要求の運動、また、
 議員要請行動で地元選出議員
 への要請を行っています。

集会途中でデモ隊は出発
 し、元気に銀座を通り鍛冶橋
 までデモ行進を。建設国保を
 守れ！仕事をよこせ！賃金あ
 げろ！と、街ゆく人に訴えな
 がらの行進でした。参加され
 た皆さんお疲れさまでした。



鍛冶橋までデモ行進をする葛飾支部の代表のみなさん(上)



都庁前でガンバロウとこぼしを上げる(下)

都議会議員へ要請
**全員から
 賛同署名**

毎年行っている土建国保を
 守る取組みの一環としての都
 議会議員要請行動。7月15
 日、公明党都議の野上純子さ
 んより賛同署名が届き、今年
 も葛飾区選出議員全員から署
 名をもらいました。

この行動は地元国会議員・
 都議会議員要請行動として2
 012年度予算に向けて、6
 月28日、社保担当役員・社
 保対部長・担当書記で区内各
 議員事務所を訪問、要請した
 ものです。

「国保組合の育成、強化」
 と「医療費の伸びを見込んだ
 都費補助金の増額」や、財政
 制度の維持をめざすため予算



投函した厚生労働省宛の要請ハガキ

厚生労働省へのハガキ要
 請で2012年度予算確保
 への運動が始まりました。
 組合員さん1人1シート
 に私たちの厳しい状況や思

厚労省宛ハガキ要請

8月24日までに提出を

の現行水準確保を求めて行く
 ものです。

6月29日に伊藤まさき議
 員。7月7日に佐藤由美議員
 と民主党議員は早めに署名を
 してくれました。

自民党の榊山たかし議員は
 7月に急逝されました。お悔

いハガキに書いて、厚生
 労働省に伝えましょう。8
 月4日現在6761枚の要
 請ハガキを投函しました。
 昨年は12559枚を厚生
 労働省へ届けました。
 ハガキの枚数を増や
 すことは補助金確保に
 大きな効果がありま
 す。提出がまだの方
 は、土建国保を守る取
 組みです。ご協力をお
 願ひします。
 ※締切：8月24日

大手企業従事者決起集会を開催

自ら改善を勝ち取ろう！

【PAL葛飾】7月24日(日)
 首都圏の労働組合に加入し、
 大手ゼネコンなどの企業従事
 者でPALに加入する組合員
 たちが、「仕事よこせ、賃金
 あげろ、建設産業に働くル
 ールの確立を！」と昨年につづ
 き大手企業従事者決起集会を
 日比谷公会堂でおこないまし
 た。

今回は、3月の東日本大震
 災などで哀悼の意を、そして
 建設業界が果たした役割とそ
 の行動に敬意を表しました。
 また建設業が復興に果たし
 ている役割を、多くの国民が

土屋副会長がアピール

最後に全体の集会アピール
 をPAL葛飾の土屋副会長が
 おこない、団結ガンバローの
 後、東京駅まで普段の作業着
 を着てデモをおこないまし
 た。全体は昨年の倍、約15
 00人の仲間が、PAL葛飾
 は32人で、元氣よく参加しま
 した。

再度認識をしたところです。
 全建総連本部よりあいさつの
 後、現場の怒りの告発があり
 ました。「追加変更はもらえ
 ないのが当たり前」「低単価
 で気がついていたら、30万も赤
 字」とヒドイ実態が報告され
 ました。「自分たちの待遇は、
 自分たちで改善して勝ち取る
 う」しかない」と確認。

寅さん

視点を改めて戦
 争について考えて
 みました。

陸軍第九研究
 所、別名「陸軍登
 戸研究所」を知っていた人
 は、陸軍参謀本部と関係部
 局、天皇ならびに皇族。陸軍
 科学研究所の担当部局。陸軍
 中野学校の関係者。この研究
 所に勤務していた人・囑託に
 なった人、そして登戸研究所
 と関係した特務機関と憲兵。
 なぜ、知られていなかった
 か?「秘密戦」のための研究
 所だったからでした。

「秘密戦」とは、防諜・諜
 報・謀略・宣伝の事。防諜
 ・諜報の機材では、無線機材
 ・盗聴機材・秘密インク・秘
 密カメラ・変装機材・犬迷い
 剤など。

謀略の機材とは、各種毒物
 ・毒ガス・毒入りチョコ・細
 菌兵器・偽造紙幣などです。
 宣伝の機材とは、和紙をこ
 んにやくのりで貼った気球を
 使った伝達・特殊拡声器など
 で、アメリカ向けの「風船爆
 弾」和紙とこんにやくのりで
 10メートルの気球を作り93
 00発打ち上げたうち1千発
 くらいがアメリカに届いたと
 か。偽札作りとか細菌兵器と
 かもあったので軍の法規でも
 消されていました。通常「第
 一条・第一技術研究所」で
 したが「第九条・第十研究所
 ……」とされていて「陸軍登戸
 研究所」としか言えなかつ
 た。

学校では「陸軍中野学校」
 も同様であったようです。終
 戦の月、明治大学生田キャン
 パス「登戸研究所資料館」の
 見学をこころみでは?

